

「アレルギーの臨床に寄せる」 - 821 -  
**矢追インパクト療法による神経伝達脈管  
 作動性物質の増加 【矢追インパクト療法】**

東京渋谷 山脇診療所

山脇 昂

矢追博美先生は、現在行われている減感作療法を工夫改良し、より安全な矢追インパクト療法を開発しましたが、この療法の前後で患者さんのアドレナリン、ノルアドレナリン、セロトニン、ドーパミン、DHEA(S)などの神経伝達脈管作動性物質 Neurotransmit Vasculoactivator (NTVA) が短時間に増加することを採血により、私費2億円を投じて調べられました。リラグゼーションがもたらされ、脳波検査でもα波の増加を証明されました。

私は、患者さんの腹部にこの皮内注射を遣ると、遣っている最中から腸の蠕動運動が盛んになり、蠕動音が聞こえるようになるのを良く経験します。横に寝かせてヘバーデン結節の治療にDIP関節部に皮内注射している最中にも蠕動運動が高まって来るのが良く聞こえるようになります(参考まで:ヘバーデン結節の治療は不可というのが世界中の整形外科医の常識です。それを取って遣っています)。何か反射回路が存在するものと思います。腹部手術後の腸管麻痺期間の短縮に役立つのではないかと思います。弛緩性腸閉塞や便秘に悩むお年寄りや女性の弛緩して下垂し、動き難くなった腸管の刺激に最適ではないかと思います。アトピー性皮膚炎の患者さんも腹部に矢追インパクト療法をやることを好み、腸管免疫を増加させるにも最適と思います。お腹が温かく感じ、気分が良くなり、基礎体温が上がります。内服薬ガスターが不要になった例もあります。うつ状態から解放され爽やかになります。姿勢も改善され、直前直後の身長も変化します。私は矢追インパクト療法の直前直後で患者さんの写真を撮り、身長を測って比較します。うつ病については稿を改めますが、このような注射療法ではなく、NHKにたびたび出られます桜美林大学の山口創先生が御著書に次のように書かれておられます。

〈抑うつの方は、脳内で神経伝達物質セロトニンが不足していることがわかっています。人体のセロトニンの95%は、実は腸がつくりだしています。ですから腸の働きを高めて、腸内細菌のバランスを良くするとセロトニンがたくさんつくられて、抑うつの症

状がなくなって幸福感を感じるともいわれています。抑うつと姿勢も密接に関係しています。抑うつ傾向の高い人の姿勢を測定してみると、猫背気味で首が下に向いていて、本当に「うつむき加減」の姿勢をしています。ですから、そのような人に、胸を張って顔を前に向かってみると、本当に「前向き」な気分が生まれてくることもわかっています。…楽しいことを探しに行こうという気持ちを高めるのがドーパミンですが、ドーパミンが作られないと、報酬のための行動をおこさなくなる(『腸・皮膚・筋肉が心の不調を治す』山口創著(さくら舎)より引用)。

山口先生は桜美林大学教授で身体心理学者です。御著書を読ませていただきました。手の治療力で医療の原点「手当て」の有効性を最新の科学的知見をもとに明らかにしています。矢追インパクト療法は皮膚浅層(皮内注射)に打つ注射ですが、山口先生に見て頂きたいです。「うつむき加減」の姿勢が直後に矯正されます。また腸の研究を遣っておられる東京医科歯科大学名誉教授藤田紘一郎先生にも是非この療法を知っていただきたく思います。腸管の蠕動運動を積極的に高める療法はなかなかありません。腸の働きを高めて、腸内フローラのバランスを良くする効果的な方法だと思います。腸内セロトニンは脳血液関門を通過しがたく、脳内で5%別に産生されるそうですが、矢追インパクト療法は頭皮に皮内注射でき、頭皮頭髮に効きます。広範難治な老人性脂漏性湿疹も治せます。何か所もある円形脱毛症の治療にも優れた効果を発揮します。何年間もテルンテルンにしていた90歳の床屋さんの頭全面に産毛が生えてきた例もあります。脳内刺激にもなるのが実感できます。頭皮(ツボでいう百会)にやると沁みて痛みの輪が肩の辺りまで広がって消えて行くのが解かります。その後爽やかになります。慣れてくると患者さんは頭に打ってくれと自分から言います。良く寝れるようになります。認知症・パーキンソン病の予防と悪化速度を遅らせる等に良い方法ではないかと思います。この様なことが若返り効果と思うのですが、DHEA(S)は若返りホルモンといわれます。矢追インパクト療法を継続して遣っていると若返ってくるのを実感します。67歳で生理が再来した肉食系のご婦人もおられました。でも患者さんはなかなか若返ってきたとは言いません。表現し難いのと、若返りはない、老化とは不可逆的な現象という先入観があるからです。前回発表したオバマ大統領の楯のなかにも(excellent efficacious against ageing)と述べられています。